

Md 松本 太三(京都)	Oc 大口 周作(大阪府)	Ti 高杉 重春(東京)
Mg 松本 義一(尾道)	Og 大禰喜八郎(岐阜縣)	Tk 高城 武夫(大阪)
Mh 前田 治久(京都)	Oi 大石 辰次(静岡)	Tm 富田弘一郎(東京)
Mi 三宅 和夫(東京)	Ok 沖 靜 子(鹿兒島)	Tn 津野田誠吾(中華民國)
Mk 村澤 藤作(金澤)	Om 岡村 清次(和歌山縣)	To 遠山潤二郎(東京)
Mm 正村 一忠(岐阜)	Ot 太 田 彬(東京)	Tq 竹 谷 實(兵庫縣)
Mn 南 時 生(大阪府)	Ow 小川 清雄(東京)	Tr 津留 繁雄(熊本)
Mo 松 尾 進(大阪)	Qb 木邊 村子(滋賀縣)	Ts 田代 義光(東京)
Mq 森 下 功(福島縣)	Qk 小石久太郎(東京)	Tt 高橋 利繁(北海道)
Mr 森 龍太郎(浦和)	Qm 熊田 儀助(ハワイ)	Tu 竹 内 潤(大阪)
Ms 森安 千秋(島根縣)	Qn 木下 實二(宮崎縣)	Ty 玉置 彌榮(東京)
Mt 美田 爲三(神戸)	Qw 河原崎俊男(京都府)	Un 宇野 良雄(京都)
Mu 宗田 順二(大阪)	Sa 荻 部 進(神戸)	Ut 宇都宮秀夫(下關)
Mw 森川 鉦二(名古屋)	Sb 荻部 守子(神戸)	Wb 渡邊 由雄(東京)
My 水谷秀三郎(下關)	Sd 角田 清彦(北京)	Wk 渡木 慶雄(宮崎)
Mz 宮 澤 堂(京都)	Se 笹部 榮一(ボンベイ)	Wn 渡 邊 栗(東京)
Na 中 村 覺(滋賀縣)	Sg 菅野 常吉(東京)	Wt 渡邊 恒夫(大阪)
Nb 野口登美雄(大阪)	Sh 芝原 鏑一(名古屋)	Ya 山本 貞幹(東京)
Ng 中川登代雄(東京)	Si 齋藤 雄一(長野縣)	Yc 山口 善造(大津)
Nh 西川 英男(大阪)	Sk 坂部 博一(京都)	Yd 山田 達雄(愛知縣)
Ni 西澤 健三(高知)	Sl 鈴木 春海(東京)	Yg 山形 武夫(大阪)
Nj 中島 正雄(大阪)	Sm 清水 眞一(静岡縣)	Yh 山本 英子(滋賀縣)
Nk 西川 正男(大阪府)	Sn 清水 直次(京都)	Yi 吉池 浩暢(長野縣)
Nm 西村繁次郎(京都)	So 佐 藤 晃(東京)	Yk 山崎 勝三(東京)
Nn 中 野 繁(東京)	Sq 佐藤 晃一(神戸)	Ym 山本 一清(滋賀縣)
No 西尾 利夫(大阪)	Sr 齋藤 馨兒(東京)	Yn 山根 平三(東京)
Nq 西岡 勝明(愛媛縣)	Ss 蔡 章 猷(臺北)	Yo 吉井 章五(廣島縣)
Nr 西森紀久雄(大阪)	St 柴田 通三(京都)	Yq 山田 清照(北海道)
Ns 西元 誠治(鹿兒島)	Su 坂 上 務(鹿兒島)	Ys 吉井 耕一(廣島縣)
Nt 内藤 一男(前橋)	Sy 須山 正躬(東京)	Yt 山下 政一(大阪)
Nu 野村 秋馬(和歌山)	Sz 清水 和幸(倉敷)	Yu 山 本 進(滋賀縣)
Nw 中澤 義明(大阪府)	Ta 多木 文爾(兵庫縣)	Yx 山田 才吉(瀬戸)
Ny 長瀨 佳雄(旅順)	Tc 谷口 道夫(東京)	Yy 山田 勇次(東京)
Nz 中 澤 登(長野縣)	Te 寺 田 博(大阪)	Yz 山崎 幸夫(大阪)
Oa 大窪 文秀(ブラジル)	Tg 谷口 裕康(東京)	
Ob 岡林 滋樹(神戸)	Th 高橋左右平(東京)	

以上第一次發表者 148 名。

註 () 内は居住都市を示す。郡部居住者は縣名のみ記入した。

水野千里氏逝く

本會の前副會長名譽會員水野千里氏は、永く病氣のところ、去る六月26日岡山市の自宅に於いて遂に逝去された。哀悼に堪えない。本誌は近く同氏のために紀念號を出したいと思ふので、會員一般より原稿を募る。水野氏を知る人士は、奮つて御投稿下さい。(編輯)